

経営比較分析表（平成30年度決算）

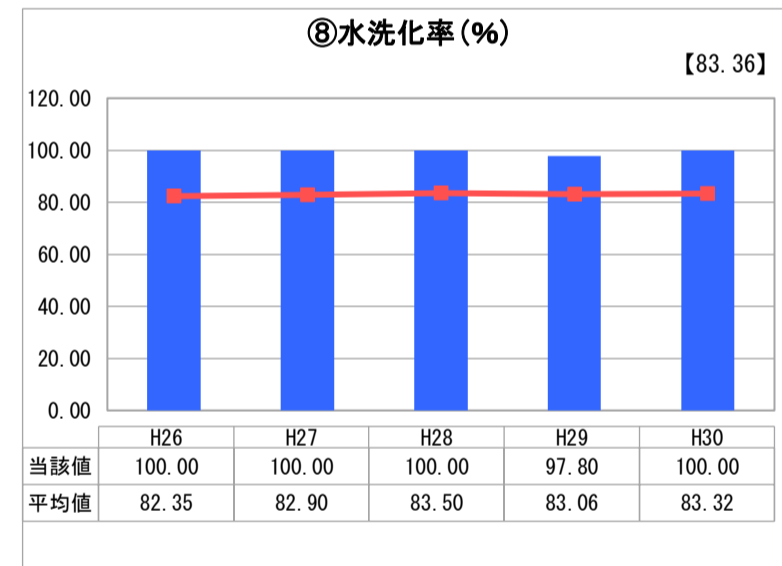
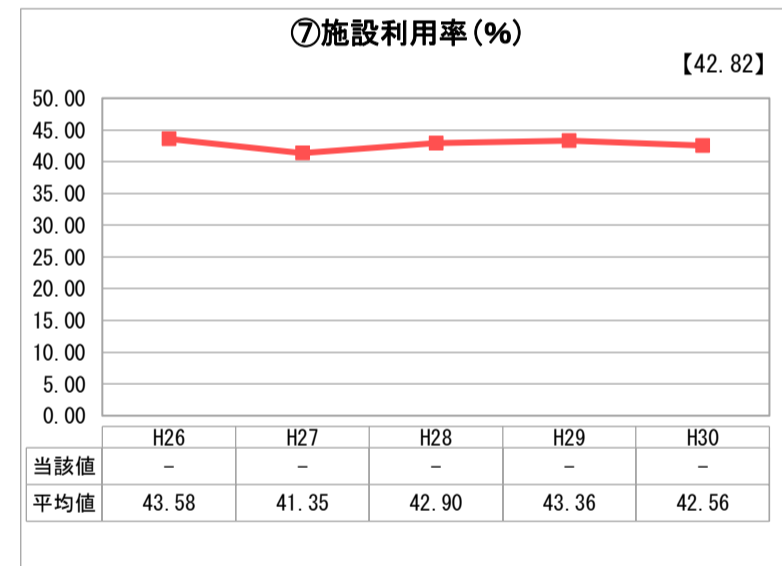
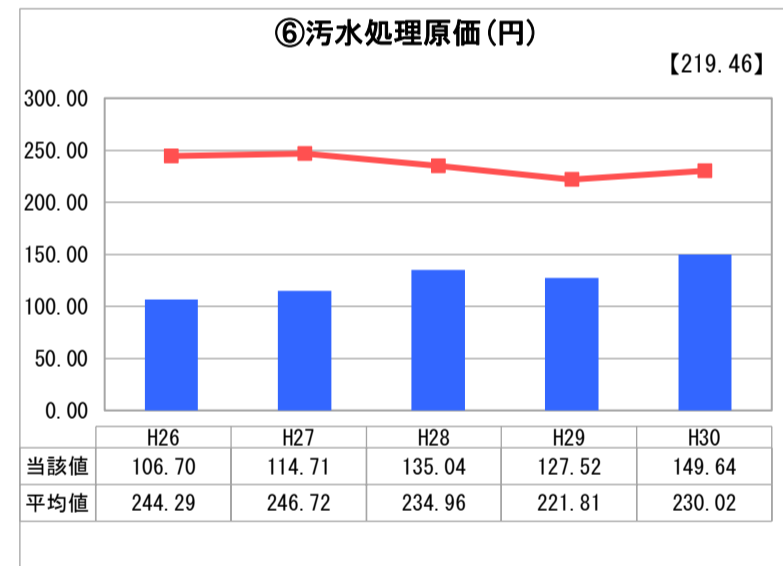
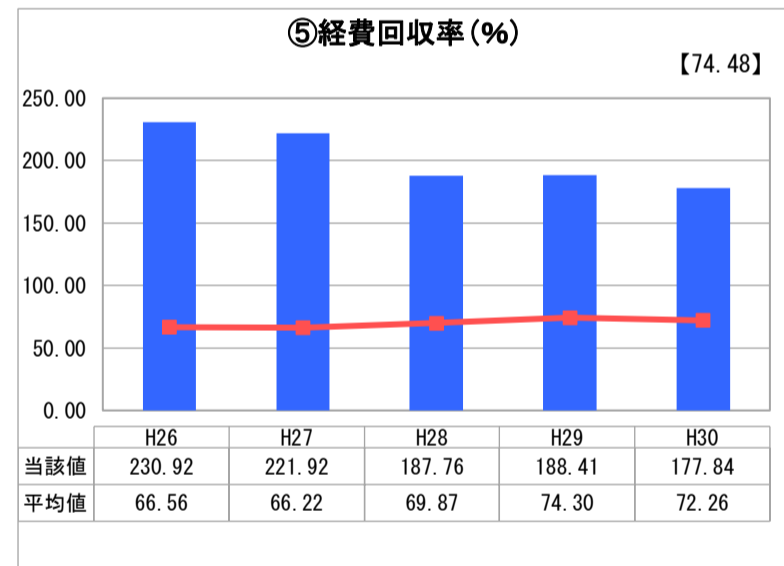
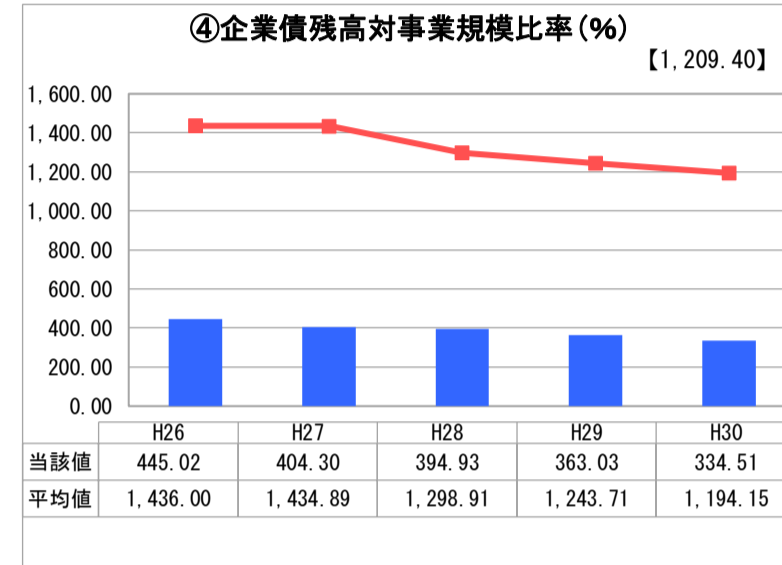
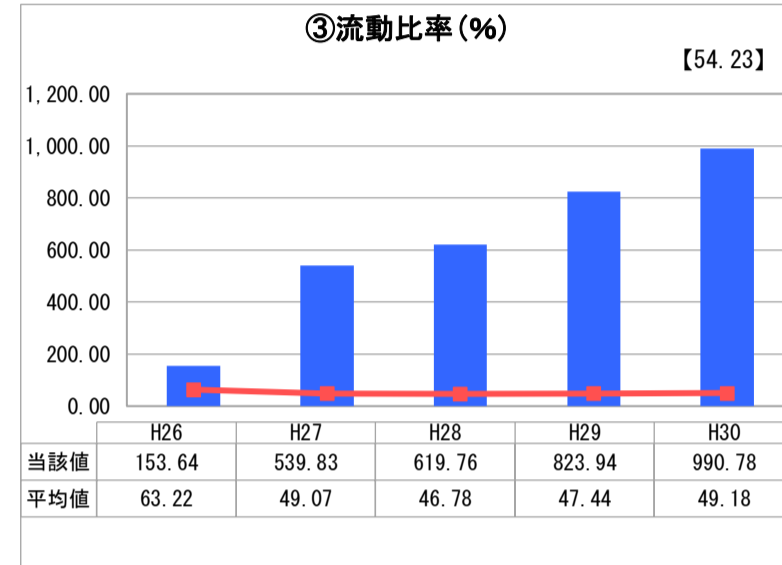
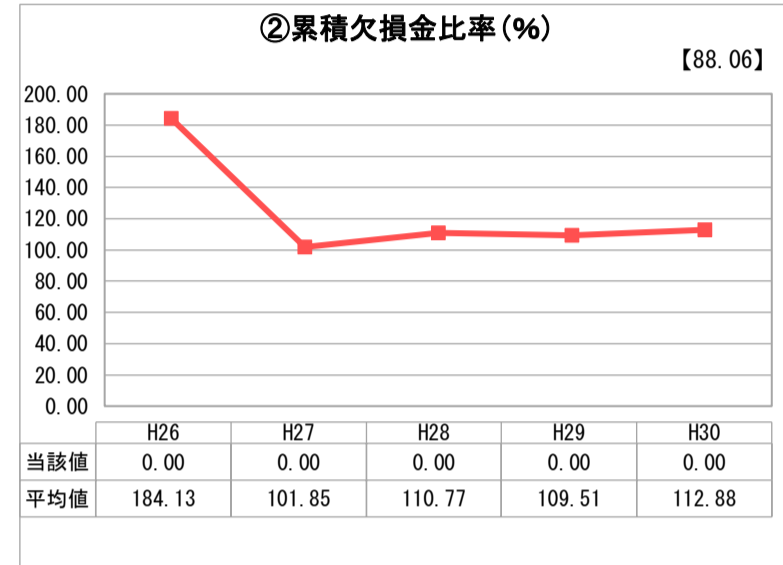
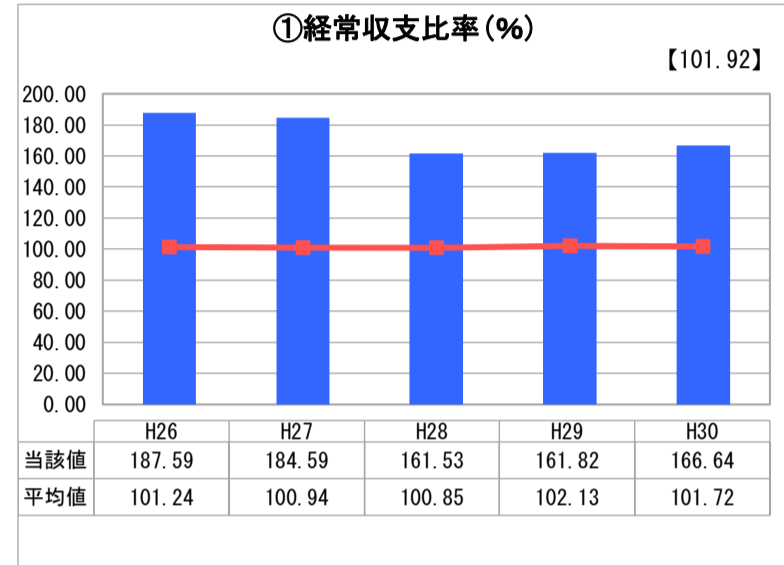
千葉県 柏市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	79.38	0.32	79.68	2,314

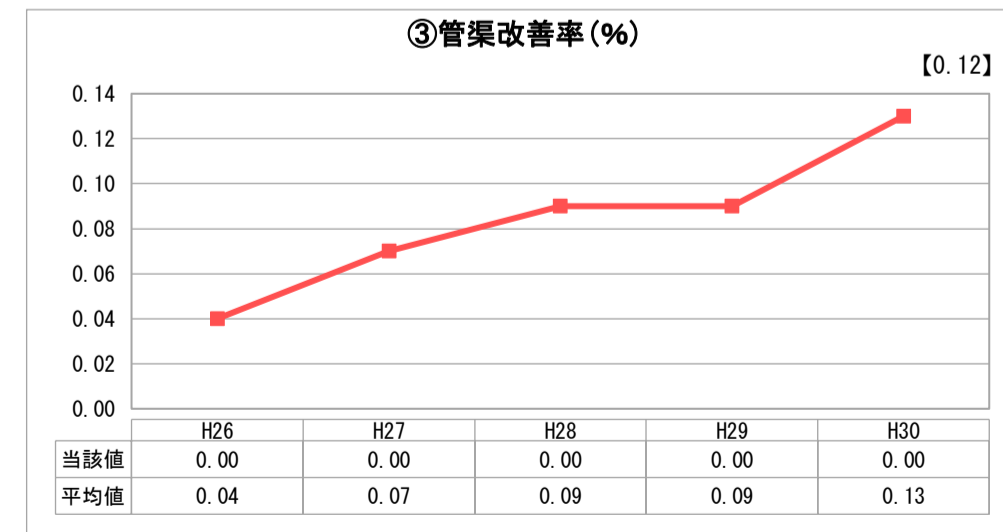
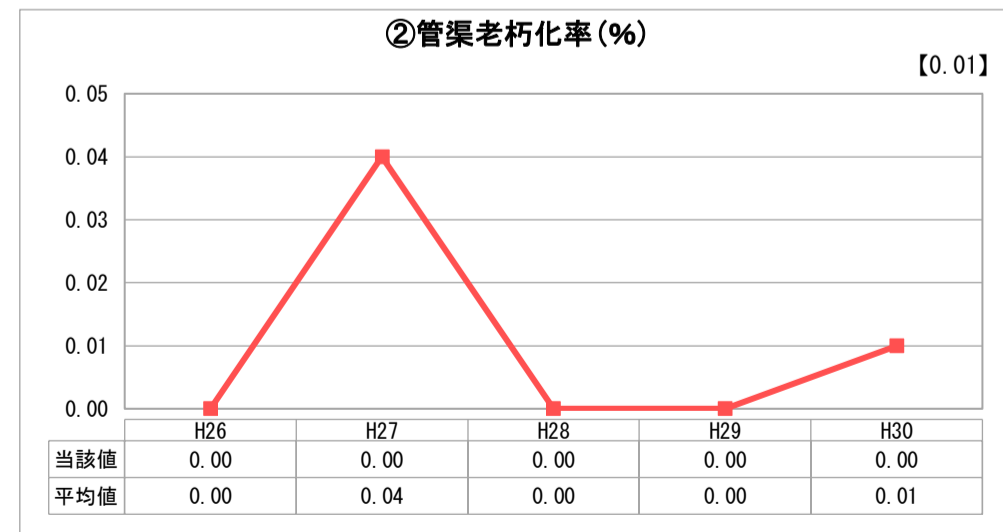
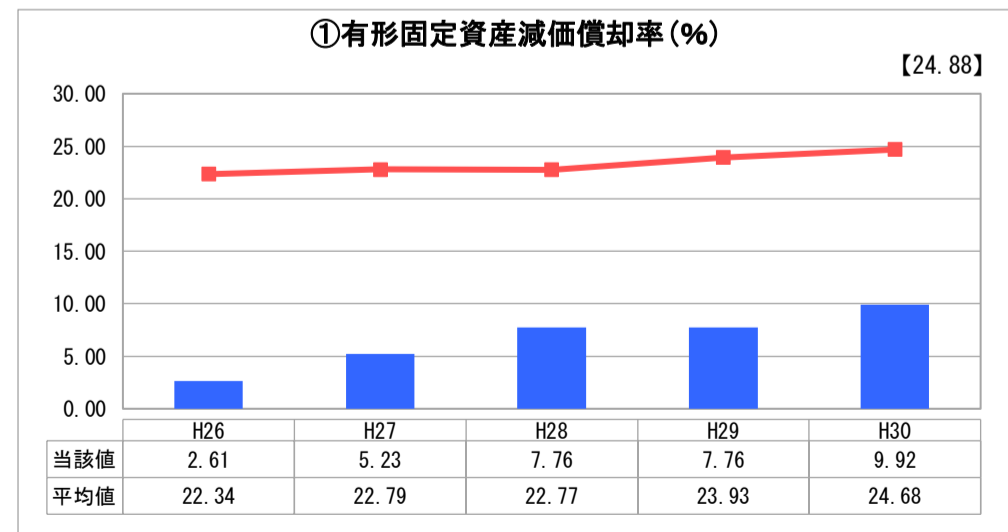
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
420,028	114.74	3,660.69
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,364	1.44	947.22

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

柏市における平成30年度時点の特定環境公共下水道の管渠延長は、全体の0.7%であり、対象区域の環境保全を目的に実施している。対象区域は市街化調整区域であり、その運営状況に大規模な変化は予測されていない。
経営状況としては、経常収支比率及び経費回収率共に適正な水準を保持しており、経営状況は安定している。

2. 老朽化の状況について

平成7年に供用開始されたこともあり、現在のところ老朽化の問題には直面していない。
ストックマネジメント計画に則り、適切に管理していく。

全体総括

事業の性質上、地域の環境変化を踏まえつつ運営してゆくことが重要である。
経常費用の圧縮などを行い、引き続き安定運営を心掛けたい。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。